

## 授業科目

## 臨床血液学II

担当教員名 大山 富三	対象学年	3	対象学科	臨床
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○			

## 授業の概要

血液疾患の定義、分類、主症状、臨床的特徴などとともに、必要な検査とその所見から臨床的意義と結果の評価について学びます。

## 授業の目的

1. 血液疾患について、定義、分類、主症状、検査所見などを理解する。
2. 検査法については、臨床的意義を理解する。
3. 健常時と異常時における検査所見の違いを理解する。
4. 臨床検査技師国家試験に合格するために血液疾患の知識を身につける。
5. 臨床検査技師として血液学の検査に関わるために知識を修得する。

## 学習目標

1. 基準値を列挙できる。
2. 疾患の成因、症状、病態を説明できる。
3. 疾患の検査所見を列挙できる。
4. 検査所見と臨床的意義を説明できる。
5. 検査結果から疾患を類推できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	血小板の基準値と血小板異常による出血性素因（1）	講義	大山 富三
2	血小板異常による出血性素因（2）	講義	大山 富三
3	凝固因子異常症（1）	講義	大山 富三
4	凝固因子異常症（2）	講義	大山 富三
5	血管異常症、血栓症	講義	大山 富三
6	赤血球の基準値と貧血の定義、一般症状、分類	講義	大山 富三
7	小球性貧血（1）	講義	大山 富三
8	小球性貧血（2）	講義	大山 富三
9	大球性貧血	講義	大山 富三
10	正球性貧血（1）	講義	大山 富三
11	正球性貧血（2）、赤血球増加症	講義	大山 富三
12	白血球の基準値と増加症、減少症、機能異常症	講義	大山 富三
13	白血病（1）	講義	大山 富三
14	白血病（2）	講義	大山 富三
15	白血病（3）	講義	大山 富三

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	臨床検査学講座 血液検査学 第3版	奈良 信雄 他	医歯薬出版	2013年	5,400円+税	
	血液細胞アトラス 第5版	三輪 史朗、渡辺 陽之輔	文光堂	2005年	9,000円+税	
参考書	病気がみえる Vol.5 血液	土屋 達行 他	メディックメディア	2008年	3,000円+税	

**評価方法**

試験期間中の定期試験80%程度。

講義内の小テスト20%程度。小テストを欠席した場合は0点とする。

**履修上の留意点**

疾患について学習するためには、基礎的な知識を理解しておくことが前提となるため、本講義前に臨床血液学Iの内容を復習し理解しておくこと。また、本講義内容を復習し、不明な点は質問するなど早期に解決すること。さらに、血球の形態観察も必要となるため参考書(アトラス)を活用すること。

**オフィスアワー・連絡先**

授業に関する質問がある場合には、希望する曜日・時限をtomizo-oyama@nuhw.ac.jpまで連絡してください。その後日程を調整したうえでN棟2階202合同研究室まで来てください。